

地域社会との共生を目指した 生物多様性保全活動

守山製造所内排水ピットの水中写真



旭化成株式会社 守山製造所

目次

1. 守山製造所について
2. 事業活動と生物多様性との関わり
3. 生物多様性保全活動の意義
4. 地域の水辺を守る排水管理
5. 水をテーマにした生物多様性保全活動
6. 水源地とその周辺に生息する生物の保全
7. つながりを活かした生物多様性保全活動
8. 地域社会との共生を目指して

守山製造所について

ハイポア工場

ポリエチレン微多孔膜（孔径：0.05～0.5μm）「Hipore」を製造



用途
・リチウムイオン2次電池用セパレーター

ロイカ工場

しなやかな伸びと回復性に優れたスパンデックス長繊維を製造



用途
・アウターウェア・インナー・レグ・水着・スポーツウェア・オムツ資材

スパンボンド工場

旭化成独自技術のスパンボンド法による合繊長繊維不織布を製造



用途
・使い捨てカイロ・オムツ用部材・土木用資材・自動車の内装 等

旭シューベル工場

世界最薄「厚さ10μm」の高機能ガラスクロスを製造



用途
・プリント配線盤（スマホ、パソコンの内部）等、エレクトロニクス分野

リチウムイオン二次電池のセパレーター、ポリウレタン弾性繊維、スパンボンド不織布やガラスクロスの製造、これらの研究・開発を行う。

事業活動と生物多様性との関わり

“事業活動と水との関わり”

生態系サービスからの恩恵

全ての工業用水に

事業所内の井戸から汲み上げた

地下水 を利用

昔

3万トン / 日

今



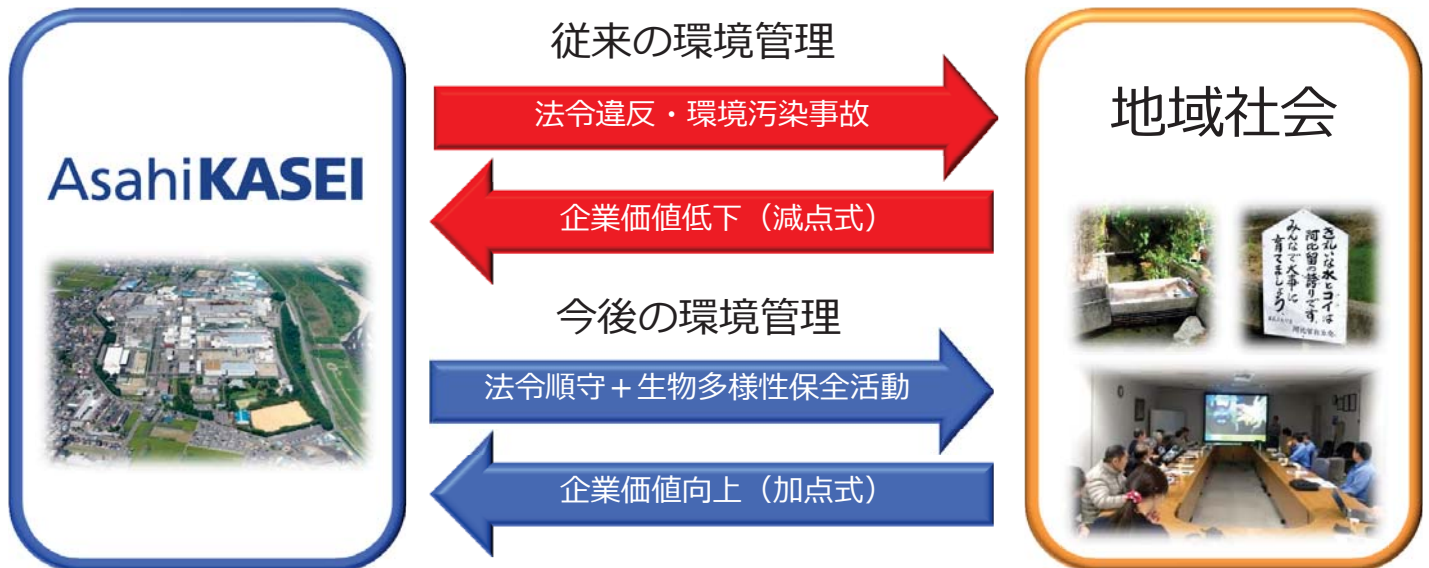
- 守山製造所の放流水は、農業用水に利用されている
- 工場ができて以来、守山製造所は地域の水源の役割を果たしている

生物多様性保全活動の意義

地域の生物多様性保全

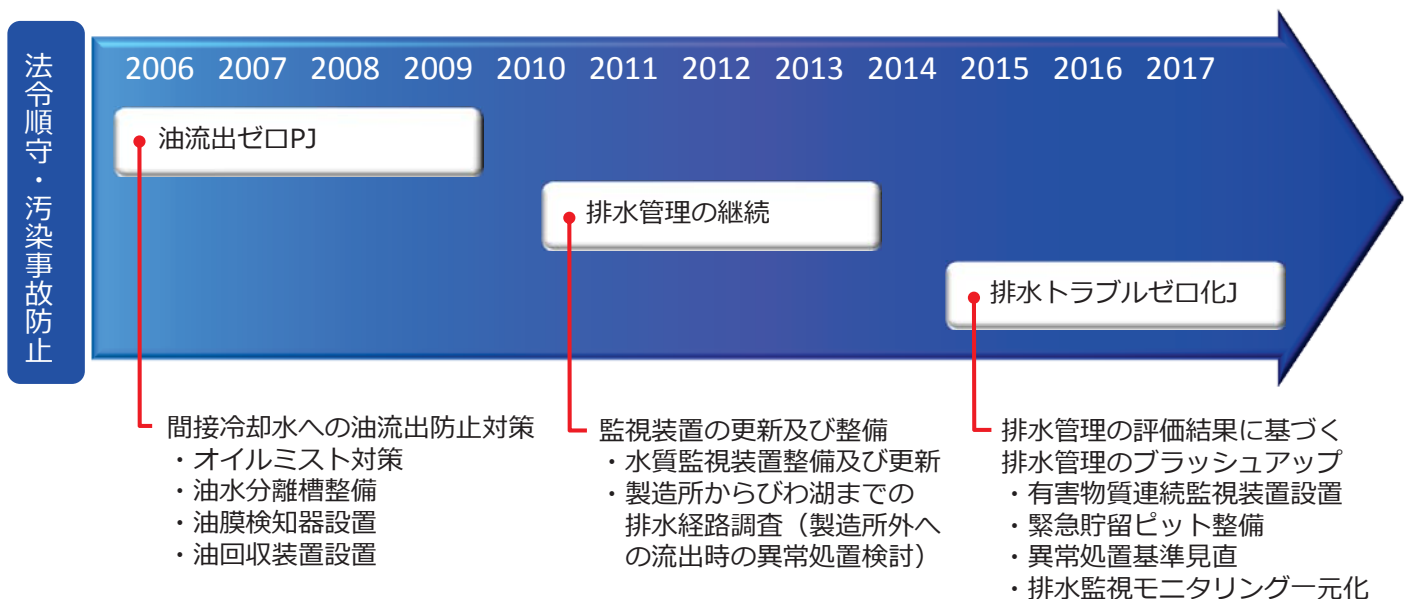


環境管理の有効性をプラスに評価



地域の水辺を守る排水管理

排水管理強化による法令順守・環境汚染事故防止



2015年度から、排水管理のブラッシュアップとして、排水トラブルゼロ化PJを開始

水をテーマにした生物多様性保全活動

ハリヨの写真 (滋賀県立琵琶湖博物館；金尾主任学芸員)



“水源地とその周辺に生息する生物の保全”
絶滅の恐れがある淡水魚「ハリヨ」の保全



“つながりを活かした生物多様性保全活動”
滋賀県湖東地域の生物多様性保全を目指した「トンボ79大作戦」

水をテーマにした生物多様性保全活動

2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017

これまで

排水管理による水の保全

- ・地域の農業と水辺を支える命の水
- ・世界一淡水魚に出会える工場

自然観察会

- ・釣り観察会

これから

希少淡水魚（ハリヨ）の保全

- ・水源地に生息する生物の保全
- 湖東地域ネットワーク（トンボ79大作戦）
- ・つながりを活かした生物多様性保全活動

リスク管理

社会貢献

地域社会との共生



魚類調査



自然観察会



ハリヨ保全



トンボ79大作戦

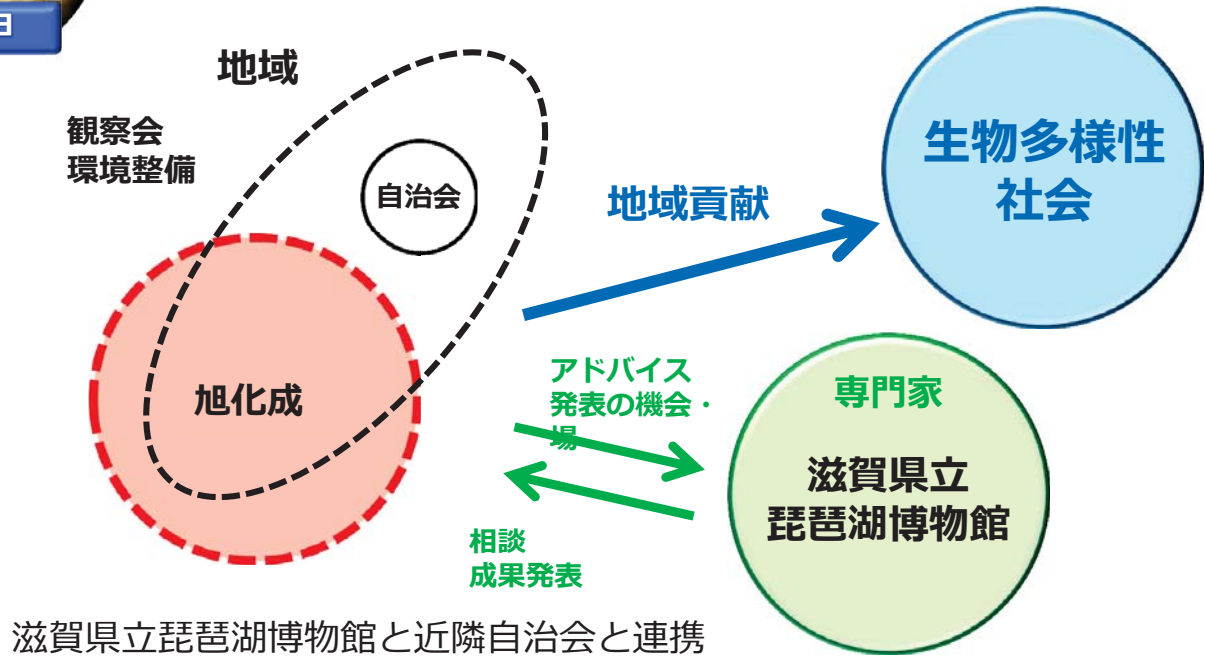


水源地とその周辺に生息する生物の保全



ハリヨ

- 滋賀県と岐阜県の一部にのみ生息する絶滅の恐れのある淡水魚
- 夏場でも20℃を超えない湧水環境に生息する



水源地とその周辺に生息する生物の保全

ハリヨ（絶滅危惧種）の保全

- 従業員と地域住民が利用する歩道横の場内緑地に保全池を整備
- 保全池の整備にあたって、専門家や自治会とハリヨの生態を学ぶ勉強会を実施



保全池で誕生したハリヨの稚魚

水源地とその周辺に生息する生物の保全

ハリヨ（絶滅危惧種）の保全



ハリヨ観察会



ハリヨ水槽サポーター



- 琵琶湖博物館で展示されているハリヨの水槽サポーター登録
- 企業が取り組む生物多様性保全活動として新聞に掲載

水源地とその周辺に生息する生物の保全

【社会への発信】

いしかわ生物多様性フォーラム

- 生物多様性と企業の関わり

魚類自然史研究会

- 企業が取り組む希少淡水魚の保全



【社会からの評価】

文化・滋賀経済フォーラム

- **絶滅危惧種のハリヨを残そう文化賞受賞**

日本ビオトープ協会

- **環境活動推進賞受賞**



【専門家からの評価】

滋賀県立琵琶湖博物館主任学芸員 金尾博士

- 旭化成守山製造所の皆さんがこのような絶滅危惧種の保全に関わり、実践することは、地域全体で生態系を保全・再生するための大きな一歩であり、かつ先進的な取り組みです。非常に価値ある活動であると考えられます。

つながりを活かした保全活動

目的 湖東地域の生物多様性を保全する

旭化成

旭化成住工

積水樹脂

ダイフク

生物多様性
湖東地域ネットワーク

体制



- 多様な主体が繋がるプラットフォーム構築
- 生物多様性保全や地域貢献

つながりを活かした保全活動

トンボ79大作戦

湖東地域のトンボを救え!

水との関わりが深く滋賀県らしいトンボをテーマにした活動

1 作戦

湖東地域の全トンボ 79 種を探そう!

まずはトンボ採りをすることで、自然と仲よくなりましょう。
身近な場所でトンボを通じて現状を知り、何が大切なのかを体験します。



合同トンボ調査会

2 作戦

湖東地域のトンボを守ろう!

湖東地域にくらす希少なトンボやその生育環境を守ることで、他の生きものたちや自然を広く守ることにつながります。



オヤマザナエ



ミヤマアカネ



シロザナエ



琵琶湖博物館での活動展示

3 作戦

みんなに知らせよう!

自然の大切さや守ることの必要性をたくさんの人に知らせ、地域の自然のことを少しでも考えるきっかけをつくります。



イベントでの活動紹介



ポスター・図鑑



地域と協働のトンボ観察会

つながりを活かした保全活動

守山市河西学区との連携

- 守山市地域まるごと活性化のプランと連携してのトンボ観察会の開催
- 身近な自然観察を通じた環境学習



自治会との事前勉強会



トンボ観察会

守山市河西学区内の公園や小学校のビオトープを活用してのトンボ観察会を2016年度から開始



ニュースレターによる活動報告と発信

つながりを活かした保全活動

しが生物多様性大賞受賞

【主催：滋賀県、滋賀経済同友会】



企業が中心となり地域の生物多様性保全活動に取り組む意義と将来性を評価された

国連生物多様性の10年

日本委員会連携事業に認定

【事務局：環境省】



トンボを象徴種に、生物多様性保全活動をつなぎ、促進させている生物多様性保全上高い効果を持つ取組として評価された

地域社会との共生を目指して

排水管理を含むRC活動と
水をテーマにした生物多様性保全活動を通じて、
地域社会との共生を実現

